

社会で求められる能力とは
何のために学ぶのか、何のために働くのか

林 明夫
(群馬経済同友会 会員)

1. 仕事とは何か

- (1) お客様の問題解決
- (2) お客様のお役に立つこと
- (3) お客様の問題解決、お役に立つことで、社会の役に立つこと

2. 何のために働くのか

- (1) 生活するだけの収入を得るため
- (2) お客様、社会のお役に立つため
- (3) 自己実現

3. 社会で求められる能力とは何か

- (1) 知識・情報・技術を用いる能力
- (2) 多様な集団で活動する能力
- (3) 自律的に活動する能力

社会で求められる人材とは

- 学力ある人材
- チームプレイできる人材
- 規律ある人材

4. 社会で求められる能力を身につけるには

- (1) 「学び方を学ぶ」こと、身につけること

まずは「うんなるほど」と「理解」

次に「定着」

(ア)「音読練習」

(イ)「書き取り練習」

(ウ)「計算・問題練習」

「応用」

(ア)スミからスミまで覚え、よい点を取る

(イ)5年分の過去問を5回やり、合格点を取る

(ウ)社会で役立てる

- (2)読書により思慮深さを身につけること

「書き抜き読書ノート」を

新聞を読んで自分で考える能力、批判的思考能力を身につけること

「スクラップブック」を

- (3)「躰(しつけ)」を身につけること
 - 美しい立居振舞い
 - 敬語表現を含む言葉遣い
 - * 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)
 - まずはカバンの中と机の上、机の中の整理整頓を
- (4)学校の教科の勉強をしっかりと身につける
 - 学校の勉強はすべて役に立つ
 - * 学校の教科書は絶対に処分しないこと。
- (5)学校の教科以外の活動を積極的に
 - 学校の教科以外の活動もすべて役に立つ

5. 何のために学ぶのか

- (1)「人生の選択肢」を増やすため
- (2)「自己責任」、「自助(self・help セルフ・ヘルプ)努力」、「自分の未来は自分で切り開く」
ため
- (3)よく生きるため

6. 私の好きなことば あきらめたらおしまい

- (1)「練習で泣いて試合で笑え」
- (2)「ブルドッグ魂(食いついたら離すな)」
- (3)「一所懸命(一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組む)」
- (4)「いつも最悪のことを考えて行動する」
- (5)「注意一秒、ケガ一生」
- (6)「練習は不可能を可能にする」
- (7)「会った人は、皆友達」
- (8)「人生逃げ場なし」
- (9)「本当の月を見たことがあるのか、本当の自分を見たことがあるのか」
- (10)「初心(しょしん)忘るべからず」
- (11)「持続する志(こころざし)」
- (12)「目には遠いが、心は近い」
- (13)「教育ある人とは、一生勉強し続ける人」
- (14)「いつまでも若々しく生きる」
- (15)「一生勉強、一生青春」

- 御清聴を感謝申し上げます -

以上